

川端康成へのオマージュ～本当の森瑤子を知ってほしい

1940年生まれ、東京芸術大学器楽科卒（ヴィオラ専攻）。その後コピーライターとなりイギリス人男性と結婚、三女の母となるも「情事」という作品で「すばる文学賞」を受賞して作家デビュー。以来「超売れっ子作家」として一瞬にも力を抜かず駆け抜け、52歳で死去。末期癌だった。自身のエッセーで芸大の劣等生だったと記すが、本当のところは優れた音楽家であるにもかかわらず、常に自分に厳しくあった謙遜の表現であった。

この含羞の弾き手であった作家が華麗に紡いだ小説を振り返ってみたい。今回は川端康成へのリスペクトである作品を取り上げ、後半では彼女が愛したヴィオラの音色にも耳を傾けてほしい。

1980年代を席卷した一歩進んだ生き方の女性。しかし、実は……。

その本当の姿を知ってほしい。



熊谷 百合子（朗読）

（株）ニッポン放送アナウンサーを経てフリーへ
一般社団法人 日本朗読検定協会プロフェッサー
北海道教育大学大学院修士課程修了。2014年より「朗読ユニットふたりしずか」の代表を務める。定期的に朗読会を開催の他、札幌定期「交響的物語 ピーターと狼」・札幌吹奏楽団定期「語りと吹奏楽シリーズ1～4」でナレーションを担当。教育映画・各種ナレーション、MC、音楽イベント等多数出演。北見市立中央図書館「朗読・読み聞かせ講習会」講師、北海道当別高等学校音楽科講師、DCM カルチャー教室「声の表現講座」講師、HIMES アーティスト会員。

YouTube→ [kumayuri チャンネル](#) go



清水 美穂（Viola）

北海道大学文学部文学科卒業。

北海道大学入学と同時に北大交響楽団に入団、故川越守氏に師事。

ヴィオラ奏者として活躍。

川越守記念北海道交響楽団団員、2000年より運営委員を務める。

2019年度より札幌市立中学校学校司書として勤務。職務の傍ら演奏活動を続ける。

川越守記念北海道交響楽団での活動を軸に、札幌市内のオーケストラに多数賛助出演、ヴィオラソロとしても各種演奏会に出演。

伊藤 希代子（Piano）

札幌大谷短期大学音楽科卒業・音楽専攻科修了。

「音楽教室 カンタービレ」を主宰。

音高・音大合格者多数輩出。（詳細は☎011-631-5175 まで）

ピアニストとして各種演奏会に出演。ピアノコンチェルト、及び合唱、オペラ、声楽ソロ等でも活躍し好評を博す。

北海道フーゴヴォルフ協会、奏（かなで）会員。北海道二期会会員。

